

事業区分	文化芸術事業		育成・創造事業				
事業名	高校演劇ワークショップ						
目的・内容	高校演劇部新入部員に対し、主体的に演劇創造に携わるための基礎訓練を行い、意識啓発を図り、レベルアップに繋げる。本事業を通じて、演劇人口の少ない本県において、次代を担う演劇活動者の育成と演劇人口の拡大を図る。						
開催日時	①平成23年4月29日(金・祝) 10:00~16:00 ②平成23年4月30日(土) 10:00~16:00 ③平成23年5月1日(日) 10:00~16:00						
会場	①とりぎん文化会館 リハーサル室 ②米子市文化ホール イベントホール ③倉吉未来中心 リハーサル室						
参加費	無料						
実施状況	参加者数	99名	定員	120名	参加率	83%	
事業費状況	予算額	収入	0円	支出	494,000円	収支比率	—
	決算額	収入	0円	支出	294,572円	収支比率	—
参加者アンケート(主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな運動やゲームをして、演劇にはあまり関係がないと思っていたけど、相手の行動をよく見たり、マネたり、相手を受け入れたりすることが大切なんだと、やっていくうちにわかってきました。今日やったことは、プロの役者の方々もすることなので、びっくりしました。 ・「技術よりもっと大切な事」を教えてもらったことが、自分にとって一番の得たものだった。何より楽しみながら、その「大切な事」を学べたのが良かった。人を受け入れることが大切ということを知ったので、普段の生活でも人を受け入れようと思う。 ・最初演劇は演じることだけが大切だと思っていましたが、先生から役者は演じるだけでなく、相手を受け入れることが大切と教えていただき勉強になった。 ・他校の演劇部の人たちと交流することができて良かった。上級生は、何にでも積極的に参加していて、学ぶところがたくさんあった。 ・無駄な役ってというものはない、全ての役者、裏方がそれぞれ大きな役割をになっているんだと感じることができた。 ・細かい演技についても聞いてみたかった。 ・声の出し方をもう少し詳しく聞きたかった。 						
1次評価(内部)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も学校の現状・要望などを踏まえて、実施内容を決定し、充実したワークショップを行うことができた。全国大会への出場校もあり、継続して取り組んでいる成果が出てきている。 ・生徒、顧問共に非常に評価の高い事業であった。今年度、顧問から企画提案された専門的なセミナーを実施することから、顧問のスキルも上がってきており県内高校演劇が活性化してきている。 <p>[課題等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧問に見学を促したが参加のない地区もあり、地区によって温度差がある。 ・高校卒業後も継続して演劇に係るための機会や情報の提供が必要である。 						
今後の対応、取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の高校演劇のレベルアップ、顧問の意識改革は本事業を継続実施した成果でもあり、今後も学校側の意見・要望・状況などを踏まえて実施内容を決定し、顧問と連携して実施していく。また、冬季に予定している専門的なセミナーと合わせ、今回のようなコミュニケーション能力を養うワークショップを並行して実施していくようにする。 ・顧問の見学については、今後さらに働きかけをしていく。 ・県内の劇団・演劇人と合同で取り組む場を設定するなどし、県内演劇の活性化を図っていく。 						